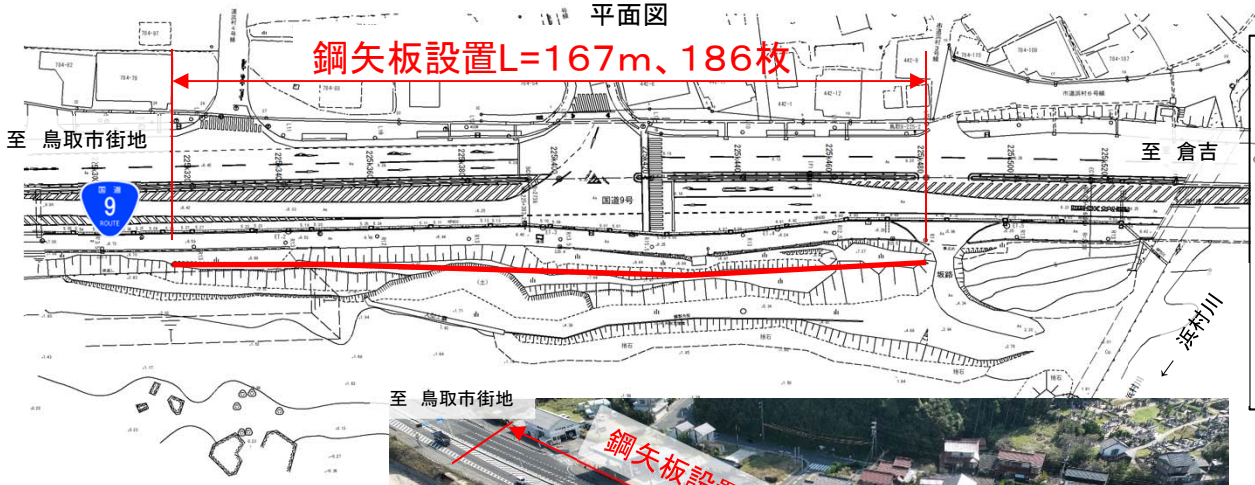
資料４

国道9号（浜村川右岸）の対策　工事状況報告（令和5年10月31日時点）

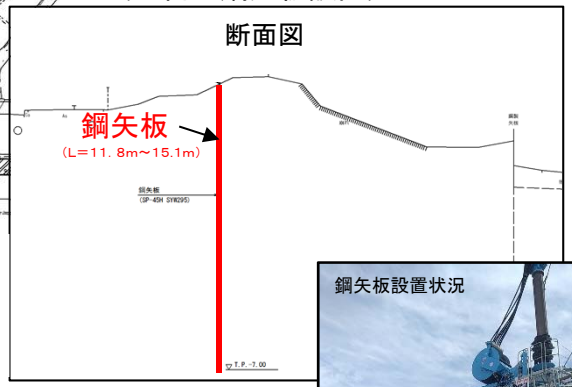
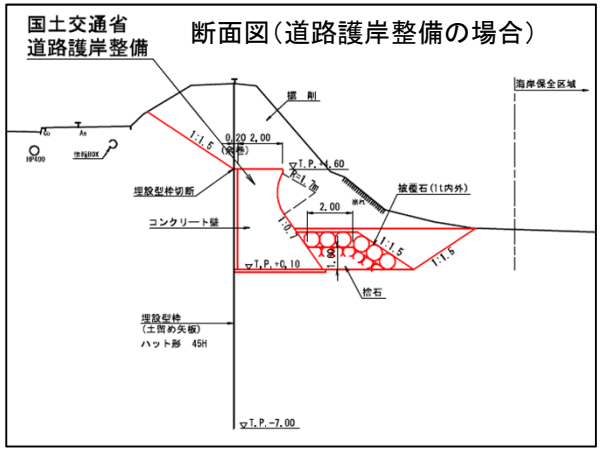
国土を整え、全力で備える
国土交通省
鳥取河川国道事務所

■浜村地区の国道9号において、海岸浸食（2021年7月、2022年1月等）を受けている。
■海岸浸食対策として、鋼矢板設置工事を令和5年4月から実施。既設矢板撤去、既設捨石場外搬出を実施。
⇒**令和5年8月31日鋼矢板打設施工完了、9月29日既設鋼矢板引抜完了、10月２８日捨石場外搬出完了。**
11月17日工事完成予定。施工ヤードとして設置した盛土（浜村川からの浚渫土を利用）は、工事後も存置する。
■今後、鳥取県で実施するサンドリサイクルの状況を踏まえて、浸食傾向をモニタリング。モニタリングの結果、砂浜の回復が見込めず、浸食が国道へ影響する場合は、道路護岸（重力式擁壁）を整備する計画。

平面図



〔土留め鋼矢板設置〕



〔今後の計画〕